Social Art Japan
気候変動アート展　鯖江

Social Art Japan 気候変動アート展

- 開催日程：2021年11月11日（木）～ 14日（日）
- 開催時間：9時～17時（最終日は16時迄）
- 開催場所：
  さばえSDGs推進センター
  （福井県鯖江市新横江2丁目3-4 めがね会館9F）
  鯖江市まなべの館
  （福井県鯖江市長泉寺町1丁目9-20）
- 主催：株式会社メンバーズギフテッド
- 共催：鯖江市・株式会社メンバーズ

2021年11月11日（木）～ 14日（日）、持続可能な“めがねのまちさばえ”の実現に挑戦している福井県鯖江市にて、Social Art Japan所属のアーティスト（障がいのある方）による鯖江市の特別テーマ「ジェンダー」と「SDGs目標13・気候変動問題」をテーマとしたアート展を開催いたしました。

このたびは、全国で初めてとなる、このアート展を本市で開催いただきありがとうございました。

おかげさまで、未来を担う子どもたちをはじめ、多くの市民の方々に観覧いただき、本市が取り組むSDGsの目標5「ジェンダー平等の実現」および目標13「気候変動問題」の問題について、作品を通して体感できる貴重な機会になったのではと感じております。　見学に来られた小学生が、熱心に作品を見ていたのがとても印象的で、絵に込められた強い思いやパワーを感じ取っていたように思います。特に、わかりにくいジェンダー問題などを目に見えるアートで表現し伝えるという手法はとても効果的であると感じました。

大変意義深い、素晴らしい企画ですので、ぜひ引き続き、本市で開催いただければと思います。次回もどうぞよろしくお願いいたします。

鯖江市長 佐々木勝久

まなべの館

テーマ
「SDGs目標13・気候変動問題」

さばえSDGs推進センター

鯖江市の特別テーマ
「ジェンダー」

出品アーティスト

星先 梢

Social Art Japan

切り絵アーティスト

私は活動を開始して１年になりました。SDGsに関してはそれまで意識して
考えたことがありませんでした。
課題テーマをいただき、どう表現するかで悩みました。
ですが丁寧な講義をしてもらい、同じチームの皆さんと話し合いをしながら
自分らしい作品の構想を練ることができました。

Kozue Hoshisaki

プロフィール

1985年　福岡県生まれ
2007年　九州産業大学芸術学部卒
2013年　国際切り絵コンクールで入選
2018年　ニューヨークで個展
2019年　上海で個展
2020年　メンバーズ入社

切り絵に使用する紙は、クレヨンと
アクリル絵の具で彩色した自作の和紙。
二科展入選をはじめ、数々の賞を受賞。

展示作品

失われた森

ワーキングクーマン

沈みゆく街

シロクマ一郎会と野生一

イルカと死の海

Heavy Rain

灼けたサンマと不毛の果実

岡村 緋佐子

Social Art Japan

抽象画アーティスト

動務を始めたこの時間を振り返り、社会に対する視野が広がったと実感しています。
在宅勤務で絵を描くという孤独な作業ですが、ネットを通じて物理的な不自由さを
クリアし、社会参加出来ている喜びがあります。又、様々な社会問題やアートの
セミナーの勉強もあり、充実した時間を過ごせて深刻な孤独感や焦燥感を感じる事が
軽減されました。仕事をする為に体調管理に気を付け、リズムのある生活になって
います。絵を描く時間を保障され、伝える工夫もじっくりと取り組めて、絵の技術も
向上したと思います。

Hisako Okamura

プロフィール

1989年　神奈川県生まれ
2009年　東北芸術工科大学入学
2020年　ギャラリーで初個展
2020年　メンバーズ入社
2021年　恩師の紹介で個展を予定

目標は自身の絵を観た人が日々いきいきと
過ごしたり、新しいことにチャレンジする
意欲を持つことができるようになる作品を
制作すること。
独自の抽象的なスタイルで異彩を放ち、
国際的にも通用する逸材。

展示作品

手を取り合って生きる

それぞれの調和

蛇く

白熊に捧ぐ

森と海（杜鵑への影響）

大海環

海の底で沈んでいく

tempest　テンペスト

坂下 奈美

Social Art Japan

切り絵アーティスト

アートを自分の好きなように作ってきていましたが、指定されて作っていくことは
あまりなく、加えてチームで一つ一つのプロジェクトを完成させていくという大き
なものは初めてです。集団でやっていけるのかと思いましたが、楽しんでやってい
る自分がいます。己を知り、個を知り、組織というものを知る機会になっているか
らです。好きなようにやっていた時にはなかなか味わえない経験だと思っています。

Nami Sakashita

プロフィール

1990年　石川県生まれ
2013年　地元の公募展で初受賞
2017年　東京の作家展に招待
2019年　第一回切り絵博覧会出展
2021年　メンバーズ入社

22歳の頃から見よう見まねで切り絵を
始める。地域の情報誌に特集が組まれる
など、地元では知られた存在である。
デザイン性の高い作風に漆器職人である
父の影響がみられる。
市場の動向に敏感な感性にも着目。

展示作品

海の砂漠化

green

哀

まだら

不穏、近づく

共に歩む

変化

中野 航太郎

Social Art Japan

日本画アーティスト

僕はメンバーズに入社して、作品制作の過程において社会課題をより深く調べた事
により、知らなかった問題や課題が沢山あることを改めて知りました。それらの課
題に向き合い自分がどういったように社会貢献出来るのかを考えた結果、日本画と
いう画材を用いて日本だけではなく世界中の課題を「自分」というフィルターに通
して描きそれを見てもらう事だと思いました。これからも楽しんでもらえるような
作品を作り続けたいと思います。

Kotaro Nakano

プロフィール

1999年　石川県生まれ
2015年　全国高等学校総合文化祭
　　文化連盟賞受賞
2020年　金城大学短期大学部美術学科
　　（日本画コース）卒業
2020年　新院展佳作賞
2021年　メンバーズ入社

11歳で地元の公募展受賞。
高校在学中には、全国区の賞を受賞。
その後も数々の賞を受賞し、200万円のクラウドファン
ディングを成功させる。
鯨などの生物の絵を得意とし、博物学的な細密描写と
イラストのような可愛らしさが同居する作風は日本画を
革新する可能性を秘めている。

展示作品

Clutter

Wooden Guardian

hungry

深浮浅小

Change the color

浄化

Bubble

田中 里佳　Social Art Japan

書道アーティスト

Rika Tanaka

メンバーズに入社して創作活動を始めてから、社会課題を通じて生活や自分自身を見直すようになりました。結果、自分の障がいという特性と、どう上手に暮らしていくか向き合うようになり心身共に入社前より健康になりました。
今後の活動は社会課題が自身の身近であり、向き合うべき内容ということを作品を通じて感じて貰えるよう制作を続けます。
そして書芸術に興味関心を持ってくれる人が一人でも増えるよう尽力したいです。

プロフィール

1992年　神奈川県生まれ
2014年　全日本高校大学生書道展　大賞
2014年　現創会展　若葉賞　受賞
2015年　読売書法展　入選
2019年　日本書芸院展　特選
2021年　日本書芸院展　特選

5歳から習字を習い始め、京都橘大学の書道コースに入学。プライベートでも師匠に弟子入りし、実力を高める。
傅山や王羲之などによる古典作品を基盤に、人間の感情の機微や自然の美しさを現代的な感性で表現。

展示作品

屋安思危

天道

萬物殷富（ばんぶついんぷ）

観

山燃ゆ

海月

春の訪れ

和田 久美子　Social Art Japan

抽象画アーティスト

Kumiko Wada

メンバーズに入社して異業種の方々に少しずつ作品を見ていただく機会が増えて、共感のお言葉をいただけたことが良かったと思います。
今後も社会問題に貢献できる作品を創作し伝えていくことと、Social Art Japanの認知度を上げるために貢献したいと思います。

プロフィール

北海道生まれ
2017年　ニューアートZERO展で入選
2018年　ニューアートZERO展で入選、同時開催0号展で入選
2019年　ニューアートZERO展で入選、同時開催0号展で入選
2020年　ニューアートZERO展で入選、同時開催0号展で入選
2020年　The Starts of Contemporary Art ニューヨークで国際賞受賞

独学で絵を描くようになり、瞬く間に国際的なアーティストに成長。
巧みな抽象表現によって独自の世界観を演出。
部分的に具象表現も取り入れ、抽象画に留まらない可能性を感じさせる。

展示作品

自分はどこへ向かうのか

千葉 由佳里　Social Art Japan

アクリル画アーティスト

Yukari Chiba

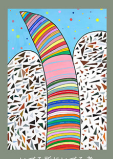
私は障がいがありますがメンバーズに入社し、Social Art Japanの活動で絵を制作することを始めてからは自分の社会における役割をはっきりと感じられるようになりました。自分の人生に活力を与えていただきました。
Social Art Japanの活動を通して社会問題への解決の糸口を見つけて、自分のアートで表現していきます。より良い社会のために自分の力を発揮し、明るい未来を創造していけるように努力します。

プロフィール

1983年　北海道生まれ
2021年　メンバーズに入社

ある日「絵を描きなさい」という声が聞こえるようになり、初めて筆を取った。
地道な活動を経て、企業のポーチやキーホルダーなどに作品が採用される。
生き物の大胆な描写と模様の細密描写で空間を埋め尽くす手法でプロジェクトに新しい風を吹き込んでいる。

展示作品

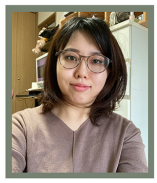


いづる所にいづる者

木の人

岩﨑 詩織　Social Art Japan

シャープペンシル画アーティスト



Shiori Iwasaki

Social Art Japanの活動を通じて、私の不安定な心が安定するようになりました。
そして描き続けるようになって、自分の成長を認められるようになり、また様々な社会の課題に自ら深く考えることによって、私たちの周りの日々の少しの変化も敏感に感じることができるようになり、作品にも活かせていけるようになりました。

プロフィール

1993年　群馬県生まれ
2012年　多摩美術大学版画科入学
2018年　純展　入賞
2021年　メンバーズ入社

モノクロのシャープペンシル画を得意としていたが、入社後カラーシャープペンシルや色鉛筆なども取り入れ、これまでよりも量感や奥行きのある絵を描くようになる。
成長著しい若手アーティスト。

展示作品

何者でもなくなった

メンバーズギフテッドが運営する「Social Art Japan」とは障がいを持つアーティストが企業の一員として創作活動を行い、作品によって社会的課題へ取り組む「障がい者アーティストを支援する」プロジェクトです。